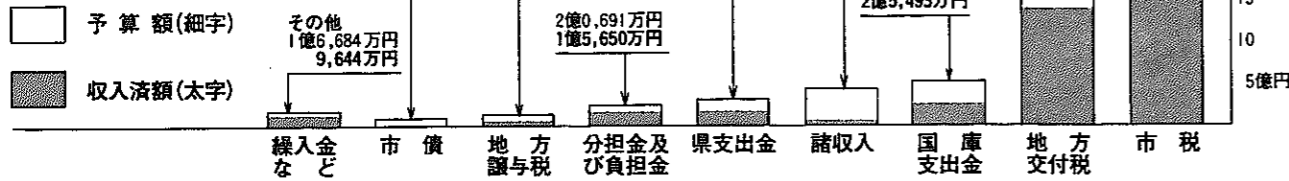


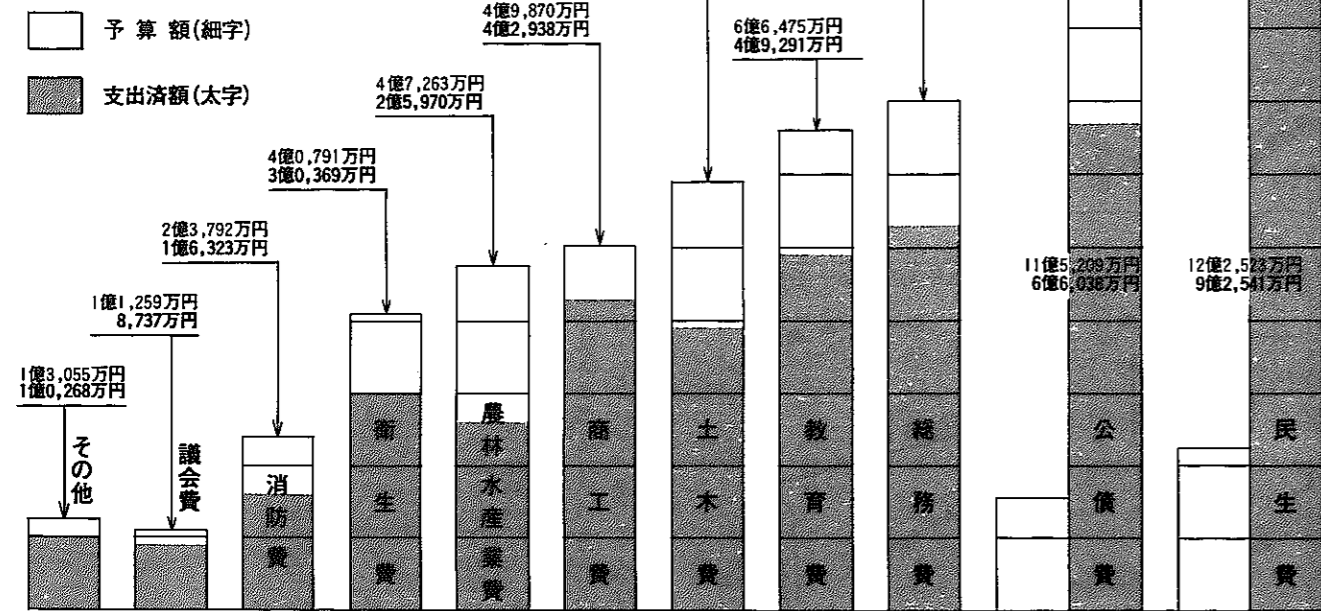
一般会計予算総額は

61億8,255万円に

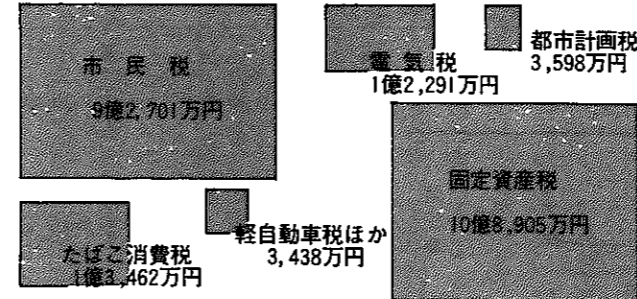
一般会計歳入
予算の執行状況
昭和61年12月31日現在



一般会計歳出
予算の執行状況
昭和61年12月31日現在



市税の内訳 収入額23億4,395万円 収入率84.4%



市債 現在高69億8,704万円

市債は、市が大きな建設事業などを進めるときに借りたお金で、長期間にわたって返済します。

【借入先】

大蔵省	38億1,739万円	郵政省	5億8,252万円
市中銀行	14億6,354万円	県貸付金	8,146万円
公営企業	9億1,192万円	その他	1億3,021万円
金融公庫	9億1,192万円		

【主な使い道】

学校などの教育施設	21億9,353万円
市庁舎建設、臨時地方道、消防施設など	14億3,082万円
総合体育施設建設用地の取得など	8億6,098万円
地方交付税振替	9億7,034万円
地盤沈下対策、都市計画事業など	6億8,287万円
保育所などの建設	2億9,360万円
職員退職手当ほか	5億5,490万円

市の財産

土地	489,559㎡	建物	86,595㎡	出資金	1,957万円
----	----------	----	---------	-----	---------

市のお金がどのように使われ、行政がどのように運営されているかを、市民の皆さんから知っていただくため、市では毎年、財政状況を公表しています。今回は、61年度一般会計予算の12月末日現在の状況をお知らせします。

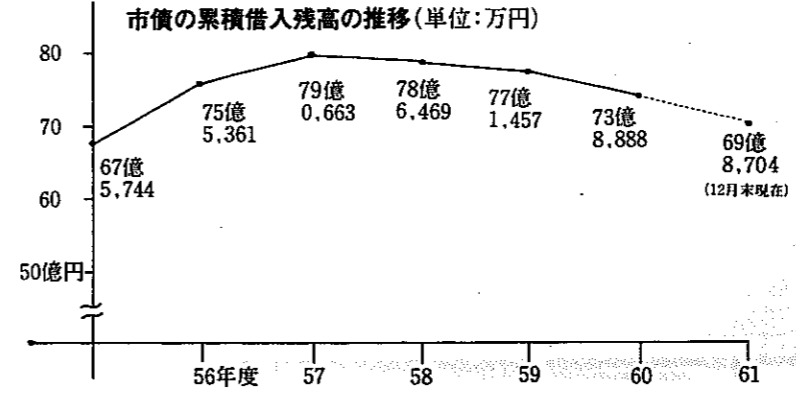
当初予算規模で、六十年より五割増の、五十七億五千五百万円スタートした六十一年度一般会計予算は、その後四回の補正を行い、十二月末日現在で六十一億八千二百五十五万円となりました。全体の執行状況は、予算総額に対して収入済額が七一・八%、支出済額が七〇・三%の進みぐあいで、金額はそれぞれ収入済額四十四億三千八百四十四万円、支出済額四十三億四千七百二十四万円となつています。

一般会計予算の執行状況
収入71%・支出70%

十一ページのグラフは、歳入、歳出の各科目別の予算額と収入、支出済額を表したものです。歳入では、各科目ともほぼ予定どおりの収入になっていました。なお、市債(借入金)は、事業の進みぐあいに応じて借り入れていくため、これからの収入になります。歳出では、予算の一九・八%を占める民生費が、予算額に対して七五・五%の支出率になっています。

市債現在高は
4億8千万円減る

市債は、市が大きな事業を実施するときに、国などから借り入れるお金で、七年から二十五年という長期にわたって返済していきます。歳出の公債費が、この返済金です。十二月末日現在の累積借入金残高は、六十九億八千七百四十四万円、昨年度末から、四億百八十四万円減っています。



主な
建設事業

- ▼県営農道整備事業負担金 九〇〇万円
- ▼地盤沈下対策事業負担金 五〇〇〇万円
- ▼農村総合整備モデル事業 一億〇三四〇万円
- ▼土地改良区共同事業負担金(圃場間連道路整備事業) 一億〇三四〇万円
- ▼道路整備事業 一三六五万円
- ▼都市下水路整備事業 一億五六一三万円
- ▼街路整備事業 九六七七万円
- ▼消防施設整備事業 三〇七八万円
- ▼小学校プール建設事業 一五一〇万円

